

報 道 資 料

発表年月日 平成30年 1月29日

担当部署名 奈良県医療政策部保健予防課

係・担当者 感染症係 馬庭（まにわ）・根津

連絡先 0742-27-8612（内線 3225・3142）

感染症の注意喚起～感染性胃腸炎の集団発生について～

県内の小学校において、感染性胃腸炎の集団発生で学級閉鎖事例がありました。注意喚起のため報道発表します。

1 発症者の状況

・発症者数（1月29日 17時現在） 10名

・発症者内訳

児童（発症者数／児童数）

9名／419名（男 5名／222名、女 4名／197名）

クラス内訳：3年 9名／24名

職員（発症者数／職員数）

1名／35名（男 0名／12名、女 1名／23名）

・症状 下痢・嘔吐

・現在の状態（1月29日 17時現在）

全員回復し、重症者はいない。

2 検査結果

・児童2名（男1名、女1名）、職員1名が保健研究センターで便の検査をし、3名ともノロウイルス陽性と判明。

※参考 給食は施設内での調理であるが、全クラスで一斉に発症していないことから、食中毒は否定。

3 施設について

施設名 斑鳩町立斑鳩西小学校（いかるがちょうりついかるがにししょうがっこう）

所在地 生駒郡斑鳩町神南2-4-25 TEL：0745-74-3051

学校長 小島 浩士（こじま ひろし）

4 経過

1/25 児童6名及び担任1名が嘔吐にて欠席していることを保健所が探知

1/26 保健所が現地調査を実施、学校は1/29（1日間）の学級閉鎖を決定

5 感染拡大防止のための対応

・保健所は学校に対して、校内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の徹底を指導。児童及び職員の健康状態の把握と保健指導（手洗いの励行、消毒、便・吐物の適切な処理方法等）を徹底。

6 感染性胃腸炎の防止策

・感染性胃腸炎のほとんどは、ウイルスが口から侵入することによって発症します。調理や食事の前には、必ず充分な手洗いを！

・吐物や汚物の処理は、使い捨て手袋やマスクを着用し、消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）で消毒を！

7 今シーズン（平成29年9月1日から）の感染性胃腸炎の集団発生等状況（奈良市除く）※今回の事例を含む

発生施設数：5施設 発症者数：122名

（昨年同時期 発生施設数：27施設 発症者数：1,292名）

※集団発生の定義（1施設、1週間以内に概ね10名以上発症で2名以上の確定診断）